

## パーソナル快適チェッカー PC-7960GTI 取扱説明書

このたびはパーソナル快適チェッカー「PC-7960GTI」をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前には必ず取扱説明書(本書)をお読みになり、保証書とともに大切に保存してください。



### 操作方法と表示部の説明

最初に電池を入れてください。(参照:電池交換の方法)

#### 初期設定の方法

- 電池を入れると「2013」「年」が点滅します。アップボタンまたはダウンボタンを押して「年」を設定してモードボタンを押してください。
- 「1」「月」の「月」が点滅します。アップボタンまたはダウンボタンを押して「月」を設定してモードボタンを押してください。
- 「1」「日」の「日」が点滅します。アップボタンまたはダウンボタンを押して「日」を設定してモードボタンを押してください。
- 「24H」「24時間表示」が点滅します。アップボタンまたはダウンボタンを押して「24時間表示」または「12時間表示」を選びモードボタンを押してください。
- 「0:00」または「AM12:00」の「時」が点滅します。アップボタンまたはダウンボタンを押して「時」を設定してモードボタンを押してください。
- 「0:00」または「AM12:00」の「分」が点滅します。アップボタンまたはダウンボタンを押して「分」を設定してモードボタンを押してください。
- 「SKIN」「スキントタイプ」が点滅します。アップボタンまたはダウンボタンを押して「スキントタイプ」を「1・2・3」から選びモードボタンを押してください。以上で初期設定が完了し、温度・湿度表示(熱中症計または季節性インフルエンザ指数計表示)に切り替わります。  
※初期設定のときに、ボタンを押したまますると数値が早送りになります。

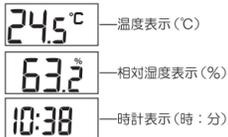
スキントタイプ	SKINタイプ	説明
1	SKINタイプ 1	紫外線を浴びると赤くなるだけで褐色にならない。
2	SKINタイプ 2	紫外線を浴びるとそこそこ赤くなり、その後褐色になる。
3	SKINタイプ 3	紫外線を浴びても赤くならず、いきなり褐色になります。

※日本人の肌は上記のスキントタイプに分けられます。3タイプより選んでください。

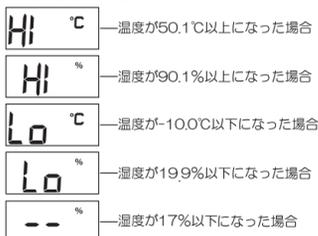
◎温度・湿度表示のときに各設定を修正したいときは、モードボタンを3秒間押し続けてください。「年」が点滅し設定状態になります。ただし、この状態で1分間なにも操作しないと、温度・湿度表示に戻ります。  
注)温度・湿度表示の下段が時計表示になっている場合のみ各設定を修正できます。下段がWBGT℃表示や絶対湿度表示のときは修正できません。

### 温度・湿度計について

- 初期設定が完了すると、温度・湿度表示(4~10月の間は熱中症計・11月~3月の間は季節性インフルエンザ指数計表示)になります。



#### 測定範囲を超えた場合



◎温度・湿度が測定範囲外の場合は熱中症5段階表示やWBGT値、または季節性インフルエンザ指数3段階表示や絶対湿度も表示されません。

#### 最高温度・湿度/最低温度・湿度の見方

- アップボタンを押すと「最高」表示が点滅し、今までの最高温度・湿度を表示します。もう一度アップボタンを押すと温度・湿度表示に戻ります。(なにも操作しないと、約30秒後に温度・湿度表示に戻ります。)



- ダウンボタンを押すと「最低」表示が点滅し、今までの最低温度・湿度を表示します。もう一度ダウンボタンを押すと温度・湿度表示に戻ります。(なにも操作しないと、約30秒後に温度・湿度表示に戻ります。)



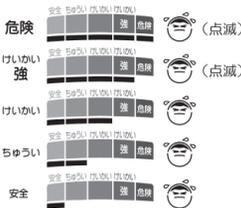
- 最高温度・湿度/最低温度・湿度のリセット方法  
◎最高か最低の温度・湿度表示のとき、アップボタンまたはダウンボタンを約3秒間押し続けると、記憶している最高/最低のデータはすべてリセットされます。

### 熱中症計について

- 4月から10月までの期間は熱中症計表示になります。



- ◎モードボタンを押すと、時計表示とWBGT℃表示が切り替わります。



※現在の温度湿度の条件で注意や警戒度を5段階で表示

- ◎警告音設定がオンの場合、「けいがい強」の時は「ビ、ビ、ビ」、「危険」の時は「ビビ、ビビ、ビビ」と警告音が1分ごとに鳴ります。

#### 《日常生活における熱中症予防指針》

※日本気象学会(2008年4月)より

WBGT値(°C)	注意すべき生活活動の目安	注意事項
危険 31℃以上	危険	高齢者においては安静状態でも発生する危険性が大きい。外出はなるべく避け、涼しい室内に移動する。
けいがい強 28℃以上	厳重警戒	外出時は炎天下を避け、室内では室温の上昇に注意する。
けいがい 25℃以上	警戒	中等度以上の生活活動で起こる危険性
ちゅうい 25℃未満 21℃以上	注意	強い生活活動で起こる危険性
安全 21℃未満	ほぼ安全	一般的に危険性は少ないが激しい運動や重労働には発生する危険性がある。

※ここでのWBGT値(°C)とは日本気象学会「日常生活における熱中症予防指針」にもとづいて、温度と湿度から求めた値です。

#### 熱中症計使用上のご注意

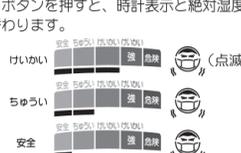
- 熱中症計の表示はあくまで空調や体調管理の目安です。個人差、体調によって感じ方が大きく異なる場合があります。
- 表示により発生の有無を断定するものではありません。
- 公的機関から発表される「注意」「警報」とは一致しない場合があります。

### 季節性インフルエンザ指数計について

- 11月から3月までの期間は季節性インフルエンザ指数計表示になります。



- ◎モードボタンを押すと、時計表示と絶対湿度表示が切り替わります。



※現在の温度湿度の条件で注意や警戒度を3段階で表示

- ◎警告音設定がオンの場合、「けいがい」の時に「ビビ、ビビ、ビビ」と警告音が1分ごとに鳴ります。

#### 《絶対湿度とウィルスの関連》

絶対湿度(g/m³)	ウィルスの生存率	生活環境	生活活動における対策
けいがい 7g/m³以下	警戒 20%	ウイルスの生存に適した感染しやすい環境	加湿器などで湿度を上げたり、温度を上げて予防しましょう。
ちゅうい 11g/m³以下	注意 5%	ウイルスが生存可能な感染に注意が必要な環境	湿度や湿度が下がらないよう注意しましょう。
安全 17g/m³以上	ほぼ安全 ほぼ0%	通常の生活環境	湿度や湿度を適度に保つよう心掛けましょう。

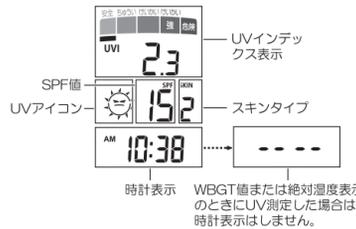
※絶対湿度とは、温度に関係なく1m³の空気中に含まれる水蒸気の質量のことでg/m³(単位)であらわれます。通常使う湿度とは相対湿度のことで、ある湿度において空気中に含むことができる水蒸気量(飽和水蒸気量)に対して実際の水蒸気量がいくらか含まれるか%(単位)であらわれます。

#### 季節性インフルエンザ指数計使用上のご注意

- 季節性インフルエンザ指数計の表示はあくまで絶対湿度から推測した季節性インフルエンザのウィルスが繁殖しやすい環境を示したものです。したがって、必ずウィルスの有無を示しているわけではありませんが、感染予防の目安としてお使いください。
- 新型インフルエンザの流行には対応していません。

### UVインデックスとSPF値について

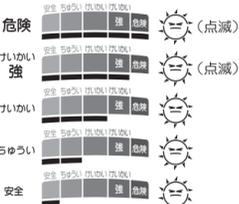
- 温度・湿度表示のときに、UVボタンを押すと紫外線量を測定し、UVインデックスとSPF値を約10秒間表示したのち温度・湿度表示に戻ります。



#### 測定の方法

- UVボタンを押すとUV測定を開始します。
  - 約2秒間紫外線量を測定し、UVインデックス指数および推奨SPF値を約10秒間表示したのち温度・湿度表示に戻ります。  
※受光部を手などでふさがないようにご注意ください。
- ※UVボタンを押すと2秒間測定しますので、その間受光部が光源に直角になるようにしてください。

#### 《UVインデックスについて》



- ◎警告音設定がオンの場合、「けいがい強」の時は「ビ、ビ、ビ」、「危険」の時は「ビビ、ビビ、ビビ」と警告音が鳴ります。

表示内容: UVインデックス 0.0~19.9・5段階表示

UVI	紫外線強度	説明
危険 11+	極端に強い	日中の外出は出来るだけ控えよう。外出するときは必ず長袖シャツ、日焼け止め、帽子を利用しよう。
けいがい強 8~10	非常に強い	
けいがい 6~7	強い	日中は出来るだけ日陰を利用しよう。出来るだけ、長袖シャツ、日焼け止め、帽子を利用しよう。
ちゅうい 3~5	やや強い(中程度)	
安全 1~2	弱い	安心して戸外で過ごせます。

(WHO: Global solar UV index-A practical guide-2002)  
※UVインデックスは、ISO/CIE(国際照明委員会)の紅斑紫外線量から求めた指標です。  
紅斑紫外線量(単位: W/m²) x 40 = UVインデックス

《SPF値について》  
サンバーン(日焼け)の防止効果を数値で表示します。測定したUVインデックス値に対して入力したスキントタイプに適した推奨SPF値を表示します。紫外線防止剤入り乳液などを使用する際に必要なSPF値の目安を知ることができます。

### UVチェッカー使用上のご注意

- 気象庁が発表する紫外線情報と一致しない場合がありますが、これは紫外線量を測定する環境や条件が異なるためです。
- 紫外線を測定しUVインデックスやSPF値を表示しますが、測定値は紫外線対策の目安としてご利用ください。
- 紫外線からのさまざまな被害・危険から守るものではありません。

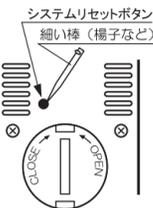
### LEDライトについて

- ライトボタンを1回押すと点灯します。
- もう一度押すと点滅します。
- もう一度押すと消灯します。

### システムリセットについて

- 電池交換の時や静電気などの影響により、液晶表示がおかしくなった場合やボタン操作がでなくなった場合に押しします。

- システムリセットの方法  
システムリセットボタンを細い棒(楊子など)を押ししてください。  
※過去のデータは消去され、初期設定の状態になりますので、時刻は0:00に戻ります。時刻を再度設定してください。



### 電池交換

電池が消耗すると表示が薄くなるなど正確に動作しなくなります。このときは、新しい電池と交換してください。  
注)電池交換時期には、液晶表示部に電池交換表示のローバッテリーマーク「」が点灯します。

- ※付属の電池が動作確認用のため、電池寿命が規定より短い場合があります。
- 1.電池蓋をコインなどで開く方向に回して外してください。
- 2.古い電池を取り出し新しい電池を+-の電極を間違えないよう注意して入れます。
- 3.電池蓋をセットしコインなどで閉じる方向に回して、しっかりと閉じてください。

使用電池: CR2032(3Vコイン形リチウム電池) x 1個



- △電池を破棄する際は、お住まいの地域の使用済み電池の処分方法に従って捨てるか、お買い求めの販売店にご相談(処分をご依頼)ください。

### 警告音のオン/オフ切替方法

最初に電池をセットしたとき、警告音設定はオンです。同時にモードボタンとUVボタンを押すと警告音のオン/オフが切り換わります。オンになった時は「ビ」と音が鳴り、オフになった時は「ヒビ」と音が鳴ります。  
※警告音のオン/オフを切り換えるら、熱中症計・季節性インフルエンザ指数計・UVインデックス全ての警告音設定が切り換わります。

### 警告

- 電池を直接ハンダ付け、ショート、分解、加熱、火に入れるなどしないでください。発熱、液漏れ、破裂の原因となります。万一、溶液が皮膚や衣服に付着した場合にはきれいな水で洗い流し、目に入ったときは、水で洗った後、直ちに医師の治療をうけてください。
- 電池は飲み込むと窒息や中毒の恐れがあり大変危険です。幼児の手の届かないところにおいてください。
- 電池を廃棄する場合および保存する場合には、テープなどで絶縁してください。他金属や電池と混じると発火、破裂の原因となります。

### ご使用上の注意

- 火中に投じないでください。
- 電池が消耗したときは必ず新しい電池と交換してください。消耗した電池を本体内部に放置しますと液漏れによる故障などの原因となります。
- 極端な低温高温・湿度の多いところ、水に濡れるようなところでのご使用はさけてください。
- 本体を分解したり、曲げたりしないでください。また、落としたり強いショックを与えないでください。
- お手入れの際は、乾いた軟らかい布をご使用ください。

### 仕様

UVチェッカー	検出方式	表示内容
	半導体式紫外線センサー	UVインデックス (0.0~19.9 および 5段階表示)
		SPF値 (5・10・15・20・25・30・40表示)
		SKINタイプ (1・2・3表示)

### 熱中症計(4月~10月)/季節性インフルエンザ指数計(11月~3月)

表示内容	温度 (-10.0°C以下は「Lo」表示) (50.1°C以上は「Hi」表示) (19.9%以下は「Lo」表示) (90.1%以上は「Hi」表示)
最高温度・最高湿度/最低温度・最低湿度	熱中症計 (5段階表示)
WBGT値	季節性インフルエンザ指数計 (3段階)
絶対湿度	絶対湿度表示
電池交換表示 (ローバッテリーマーク: )	
測定範囲	温度: -9.9~50.0°C 湿度: 20~90%rh
測定精度	温度: ±1.0°C (10~40°C) ±1.5°C (上記以外)
	湿度: ±5.0%rh (40~70%rh; 20~30°C時) ±8.0%rh (上記以外)
分解能	温度: 0.1°C 湿度: 0.1%rh
使用・保管温度湿度環境	温度: -9.9~50.0°C 湿度: 90%rh以下 ※氷結や結露しないこと 60秒間ごと
自動測定周期	

時計	表示内容
	時分表示 (12/24時間切替式) ※年/月/日 入力
精度	平均月差±30秒(常温時)

### 株式会社佐藤計量器製作所

〒101-0045  
東京都千代田区神田錦湯町3丁目4番地  
TEL 03-3254-8111(代) FAX 03-3254-8119